

令和4年度 市民企画講座 実施内容一覧

資料2

講座名	開催日時	講座内容	事業効果	委託金	総事業費	参加者合計	アンケート 回答数	アンケート 方法	大変満足	満足	普通	不満	大変不満	自由意見	備考
カラダも心もスッキリ元気教室 -心が動く介護予防教室- 『コロナ禍に深刻化するフレイル/ロコモユニケーション問題』に対応して。	令和4年5月31日(火) 午前10時から12時まで 令和4年10月18日(火) 午前10時から12時まで	脳の活性化シナプソロジーや音楽を使った楽しいワークと、認知症センター介護予防教室で「嬉しいを忘れた」と言われた伝達の講座内容。脳活性に重要な、発声を促す簡単な運動ワークと介護予防知識をいれ込んだ感動講座	コロナ禍、フレイル問題が深刻化している中、身体的健康と共に社会的フレイルも悩み、風立が一層怖い！という方が多いのに気づいた。若者男女様々なが笑顔とともにつながり、介護予防の知識を学ぶ講座をする事で、楽しい！意外に出た！運動する！つながる！精神的な体の状態！カラダが心もスッパリ！実行したい！前向きでなく講座に行きたい！そんなつながり講座で、元気な府中！笑顔の府中！世代を超えたつながりができた。	30,000	30,729	37	-	-							令和4年度未提出であるが、参考までに令和5年5月に実施の結果が別紙
パパと一緒にリトミック	令和4年5月21日(土) 午前10時から12時まで 令和4年10月17日(土) 午前10時から12時まで	音を真ん中にしたスイスの教育、リトミックとシナプソロジー(脳の活性化プログラム)を取り入れながら、父と子のスナックタイムをとりながらの体験講座	子どもにどう接すれば良いかわからない父親への気づき、自身のストレス解消と幸福度をあげ、子育ての喜びに目覚めることにもつながった。その時間母親は子育てのストレスから解放され、家族円満効果、ひいては、男女共同参画の意識を高めることにつながった。	30,000	30,700	52	-	-						令和4年度未提出であるが、参考までに令和5年5月に実施の結果が別紙	
パパと一緒にコラージュ遊び	令和4年7月17日(日) 午前10時から12時まで 令和4年7月24日(日) 午前10時から12時まで	テーマ 子どもとパパが黒で遊ぶことで、「楽しい」を共有。パパがより子育てに参加しやすくなる。子どもであっても素晴らしい作品を生み出す「コラージュ」遊びをすることで、パパが子どもの力を再発見し、心の距離を縮める。 実施内容 エリックカールの色紙づくり、様々な道具を使って、トレーシングペーパーにアクリル絵具の色を思い思いに染せていく。 大きな紙とニールシートの上で自由に色を塗って色紙を作る。 パパによる子どものいいところ探しを発表。作品づくり 自由に作品づくり パパによる、子どもの作品への感想と子ども自慢の発表会	どんなに好きな色紙の絵でも、塗るときが「ゼロ」である気づくことは、世の中不要なものがないに必要気づく体験することになる。また、安直な塗りでも、作り続けることでどんなイメージが膨らみ、作品として思を吹き返し、当初よりも味のある素晴らしい作品へと成長していくので、「失敗がない体験」をすることができ、自己肯定感を育てることにつながる。 アートの前では年齢に関わらずに平等であることを感じる。「塗り」ことが楽しい、価値があると感じる(受け入れ合、認め合)、想像力を刺激されることで、さらに積極的な生き方に向かう。父親が子どもの力を認め直し、関係を改善もしくはさらに良好にする。 参加者の感想 保護者「制作の楽しさ、親子での活動は、親子の絆を深めることができ、とてもよかったです」「家残みんな楽しめた」「家では出来ない体験をすることができた」「自由にアートを楽しく満足した」「子どもが、家で絵をやることに喜びを感じている」 子「自分で作るのを楽しんだ。みんなといっしょにできてよかった。発表する時も楽しかったです」 上記のことにより、家庭におけるパパの育児参加が促進された。	30,000	72,360	42	23								イベントの予定が合わず、ぜひまた参加したいです。 楽しかったが、平日ほどあればなお良かった。 平均88%
一緒に話そう！仲間をうらなひちゅうの子育て	令和4年6月17日(金) 午前9時45分から11時45分まで	自己紹介-仲間づくり(京山の育児中の母親と会話をし、育児中にある悩みに共感し、共有-解決への働きかけの生活リレーションパートナー-共同の育児を考える	コロナ禍で妊婦中から同じ境遇にある方との交流が少なく、今同じ月齢前の子と子が交流を持てたことは、これから市内で子育てしていく中とても安心につながったと思われる。また、パートナーとの生活を振り返ることで、感謝の気持ちを持ち、お互いに向きあう生活が送れるようになることを考える。	30,000	34,262	22	11	会場のみ	8	3					旦那の偉大さが分かり、有意義な時間でした。 みんな悩む所は一緒に、気づきがちな前向きになった。
働く女性応援！「私らしく生きるためのライフ&マネープラン講座」	令和4年10月22日(土) 午前10時から12時まで 令和4年10月22日(土) 午後1時から3時まで 令和4年10月22日(土) 午後3時20分から4時50分まで	「共働き家庭の貯蓄のトリセツ」-子育て費と老後資金の準備を両立するために「ほんとはいくら必要なの？老後資金のこと考えよう！」「お金にも働いてもらおう！-ライフプランに合わせた本格的資産形成術-	女性が働くことの重要性を現在の日本における社会情勢を通して話し、結婚・出産・子育て・老後・介護といったライフプランに応じた資産形成をしていくことが人生100年時代を切り切るために大切な金銭リテラシーであり、理解を深めることができました。	30,000	31,187	47	17	会場のみ	8	6	2	1		住宅資金と老後資金の詳しいセミナーがあれば参加したい。 iDeCoについてももっと教えてほしい。	
子どものいる暮らしの中でワークライフバランスを考えよう	令和4年6月11日(土) 午前10時から12時まで	働き方をパネルディスカッション形式で議論(紹介)ののち、ファシリテーターを入れて参加者とグループディスカッションをした。最後に全体共有し、講師によるまとめ。	子育て中の人、これから子どもを育てていきたい男女が、子どものいる暮らしの中でワークライフバランスを話すことで、多様な価値観や働き方を知り、ワークライフバランスの推進につながる。	30,000	27,203	10	14	会場のみ	14					他の人と話す事で自分の考えも整理できスッキリした。 情報共有できた。託児所があつて大変助かった。	
男女平等の視点から見「女性の労働-セカハラ、マタハラ、雇用差別を考えよう-	令和4年10月1日(土) 午後1時から3時まで	雇用差別やハラスメントに関連する法律や事例をもとにした講演会。(谷村明子弁護士)フューチャルの会とオンラインによる講演会を併用して行った。	ハラスメントや雇用差別には行政の相談窓口があり法律も整備されてきていることを学習した。こういったことが広く周知されることで、働く権利が守られ、働く環境改善につながることを期待できます。	30,000	30,280	16人 (オンライン12人、来場4人)	4	会場のみ	3			1			
育児講座 パパと遊ぼう	令和4年6月7日(日) 午後1時から3時まで 令和4年6月7日(日) 午後3時10分から4時40分まで	身近なもので、子ども自身が興味を持つ遊びに父子で楽しむ。幼児期の特徴を知り、子ども自身の発達を知る	遊びを通して、子どもの気持ちに寄り添う育児力を学ぶ。我が子の笑顔を得て、育児の楽しさや生れる夫婦の協力が得られて、ワークライフバランスにつながる	30,000	32,343	14	7	会場のみ	5(6)	2(1)				子供の行動分析をして頂き、今後の参考になりました。 家の中にある物を使っての遊びを教えて頂きました。 先生の話し()の数字は工作	
実践講座 絵本と語り-昔話や絵本の読み聞かせで地域活動を！-	令和4年12月14日(水) 午前10時から12時まで 令和5年1月11日(水) 午前10時から12時まで 令和5年2月18日(水) 午前10時から12時まで	読み聞かせ、語り、紙芝居等をワークショップで実際に体験し、お話を企画開催するノウハウを学び、地域活動に生かす。	講座を受けたことで、一人ひとりが自分の得意なことを再確認でき、地域参加に意欲的になった。市民グループを立ち上げる計画まで進んだ。	30,000	30,000	46		会場のみ						絵本や昔話の面白さを再確認しました。 絵本の読み聞かせなど基本(持ち方など)を学べてよかった。 -人前で話す機会がないので、いい経験でした。 -お話をやる。そして聞いて楽しんでくれる人がいるお話をやる喜びを知りました。 -語りのお話を自分の経験から作り上げることができてよかった。 -覚えて語ることは初めて、いろいろ工夫して覚えました。みなさんに聞いてもらえて嬉しかった。工夫したのも良い経験でした。 -演じる楽しさを知りました。 -紙芝居の制作についてどうなるかと思っていたけれど、一つの作品をみんなで作ってあげられてよかったです。 -グループで一つのおはなし会を作る楽しさを感じました。 -これからもグループでの活動をしたいです。	令和5年6月17日提出予定
パパ&ママのためのコミュニケーション術-イラストした時の対処法と伝え方-	令和5年2月12日(日) 午後1時半から3時半まで	講師とワークショップ形式を交え、アングラーマネジメントやアサーティブコミュニケーションの理論を学びつつ、具体的なスキルを学べながら身につけていけるような意見交換を多く取り入れた進め方を実施。	ご夫婦参加も多かったですが、あえて違うグループとし、各々が今現在疑問に思ったり、課題と考えていることを素直に表現することを促し、また怒りの根拠にある自身の気持ちもいっしょに自分に向けていたいただきました。怒りとの付き合い方や相手への伝え方が具体的に手順で取り組んでみたい等の感想をいただきました。	23,130	23,130	19	13	会場のみ						興味深い！11 役に立った！11 分かりやすかった！9	